

# 『白ネギの生産支援体制づくりの取組み』

< 長野県 J A 洗馬の「農業経営」事業への取組事例 >



【産地名 塩尻市洗馬（長野県）】  
産地データ（H15年）

対象品目	ねぎ
産地の名称	長野県洗馬
作付面積	9.5 ha
主要作付品種	吉蔵
作付農家戸数	59戸
出荷（販売）量	271 t / 年間
販売額	74百万円 / 年間
出荷（販売）先	京阪神、中京、中国、九州

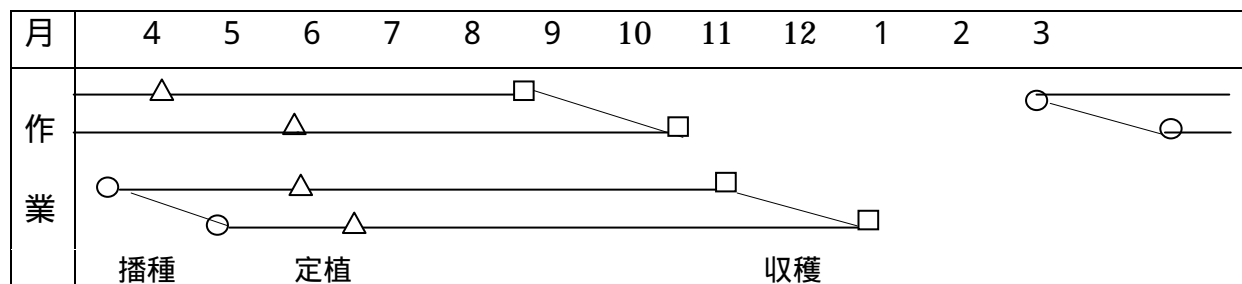
## 1. 産地の概要と特徴及び課題

当地区の農業生産は、野菜が全体の95%と高いウエイトを占め、レタスを中心として農家の生産意欲も高い地帯です。

しかし、年々農家の高齢化がすすみ、遊休荒廃地の発生が増加していると共に、一部の品目では連作障害の発生による生産力低下を招いており、白ネギ等の導入による輪作体系の推進など、多品目生産をすすめています。

このような状況の中で、白ネギは栽培に多大な労力を要するため、面積の拡大につながりませんでした。

### 対象品目の作型（生育ステージ）



## 2. 産地改革計画の概要

策定対象品目	ねぎ	該当市 町村名	長野県塩尻市
策定年月	平成14年 3月		
策定主体名	洗馬農業協同組合		

(1) 計画の全体概要（要旨）

ネギ栽培の過程で労力を要する育苗、掘り取り、土寄せ、調製、選別作業の機械化一貫体系を確立し省力化、コスト低減を図り、輸入ネギに対抗できる産地づくりを図ります。

(2) 具体的な目標

（低コスト化タイプ） 生産コスト（現状）332 円 / kg （目標）223 円 / kg

3 . 産地改革計画の実行状況とその成果

J A が「農業経営」を行い、遊休荒廃地等の管理・経営に乗り出すとともに、所要施設機械を整備して、ネギ栽培作業の機械化一貫体系を確立しました。

各作業の実行状況は次のとおりです。

育苗作業はチェーンポットにより近隣 J A の育苗施設を利用して共同育苗を行っています。

掘り取りは、収穫機の導入により収穫受託を行っています。

調製、荷造り、選別、出荷作業は共同選荷を行い、他品目も合わせた生産量の拡大を図っています。

集出荷選別施設を整備し、ネギの調製作業等一貫体系の効率化を図っています。

これら一体的な整備と取組みにより、低コスト生産が当初の予定より早く実現できました。（219 円 / kg）

J A 洗馬の「農業経営」事業の内容

高齢組合員から、「J A が農地を管理してくれないか。」との声が高まり、平成 15 年 5 月の通常総会で農地保有合理化法人として白ネギ等の農業経営ができるよう定款変更しました。

主な実施方針

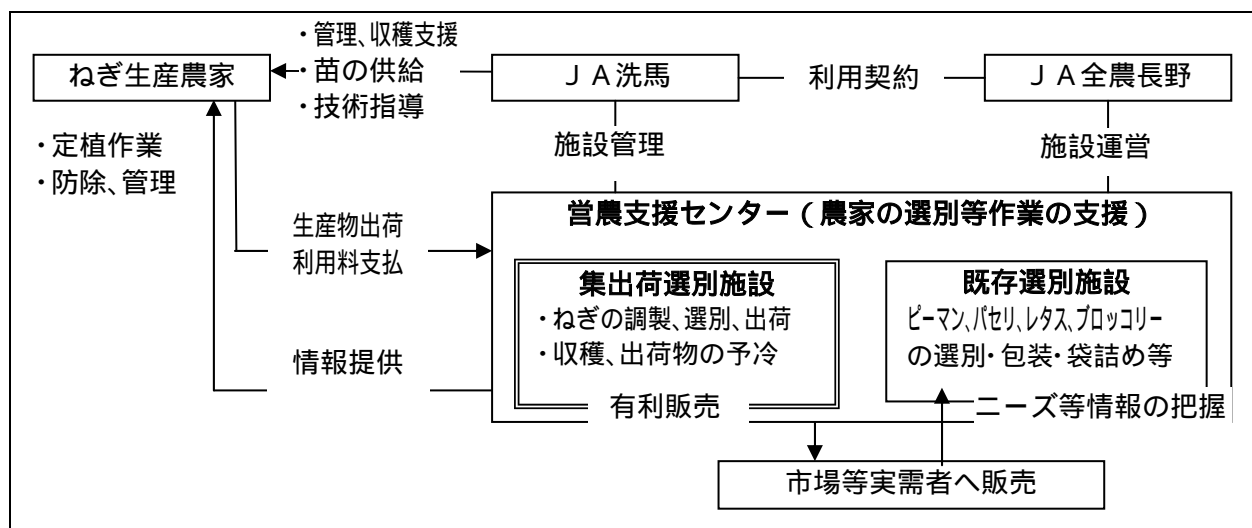
担い手がない場合、一時的に経営を行い、新たな担い手に引き継ぐ。

新規就農者の研修を行い、優れた担い手を確保する。

遊休荒廃農地の解消

輪作作物の定着 等

構造改革後の生産・出荷・販売システム概要図



**産地改革に係る補助事業等実施（平成14年度以降）****国庫補助事業**

年度	事業名	事業主体名	事業内容	事業費 (百万円)	うち補助金 (百万円)
14	輸入急増農産物対応 特別対策事業	J A 洗馬	集出荷選別施設 1棟927㎡ ネギ収穫機 3台 ネギ栽培管理ビニール 1台	87	41

**関連事業（取組等）**

年度	事業名	事業主体名	事業内容	事業費 (百万円)	うち補助金 (百万円)

**4 今後の課題とその取組方向**

販売価格が低迷しており、省力化は図れているものの、農家所得は減少しています。  
優良品種の導入、栽培管理の向上を図り品質の向上を図るとともに、更なる省力化を検討し、機械化一貫体系を進めたいと考えています。

**【特記事項】**

--

## 産地改革・取組フォト



収穫風景



集出荷選別施設



ネギ収穫機



栽培管理ビークル

### <県・問い合わせ先>

長野県 松本地方事務所 農政課

担当係名 園芸特産係

住 所 長野県松本市大字島立1020

TEL 0263-40-1917

### <農協・問い合わせ先>

洗馬農協 経済部 営農指導課

担当氏名 青柳 修

住 所 長野県塩尻市大字洗馬2720-3

TEL 0263-52-254